

SGH 通信

高知県立高知西高等学校

〒780-8052 高知県高知市鴨部 2 丁目 5 番 70 号

TEL 088-844-1221/FAX 088-844-4823

H28. No.1 4 URL: <http://www.kochinet.ed.jp/nishi-h/>

2016.2.7

東京リサーチを実施しました！

修学旅行の最終日 1 月 27 日（金）に東京リサーチが行われ、グループに分かれて企業を訪問しました。訪問先の企業では、企業の事業内容を学んだり、現在作成に取り組んでいる「地域創生モデル案」のプレゼンテーションを行います。東京リサーチで学んだことを活用し、2 月の最終発表に向け「地域創生モデル案」をブラッシュアップしていきます。

～1 年生の取組～

第 23 回グローバル探究Ⅰ 地域創生モデル案の作成

パワーポイント・発表原稿の作成

12 月 14 日（水）、のグローバル探究Ⅰの授業では、地域創生モデル案の発表原稿を作成しました。ほとんどできたグループと、まだまだ時間が必要というグループと様々でしたが、パワーポイントを使って楽しそうにグループで協力しながら発表原稿の作成に取り組んでいました。



第 24 回グローバル探究Ⅰ 地域創生モデル案の作成

1 月 11 日（水）、グローバル探究Ⅰの授業では、前日に引き続き地域創生モデル案の作成を行いました。6 時間目にはリハーサルを行うグループもあり、担任の先生や大学生 TA のみなさんから話し方、まとめ方、スライドの作り方などのアドバイスを受け、細かい所の修正を行いました。



◆最初の頃と比べると、みんなが積極的に話し合いに参加している姿が印象的で、生徒が焦っている様子が見てとれました。みんなのプレゼンがより良いものになるように、出来る限りアドバイスします。あと少し気合いを入れていきましょう。

高知工科大学 マネジメント学部三回生 小林 航也さん

第 25 回グローバル探究Ⅰ 地域創生モデル案ブラッシュアップと最終プレゼン



1 月 18 日（水）、のグローバル探究Ⅰの授業では、地域創生モデル案の最終リハーサルが行われました。改善点を参考にブラッシュアップと東京リサーチに向けてプレゼンの練習を行い、発表本番に向けて最終確認を行いました。

東京リサーチ

～プレゼンターマ～

「食と観光で（いの町）を活性化しよう！」

408 班

セブン・イレブン伊藤研修センター



～2年生の取組～

第21回グローバル探究Ⅱ 地域創生モデル案研究論文作成



高知工科大学 経済・マネジメント学群

教授 上条 良夫氏



高知大学 地域連携推進センター特任講師

中島 悦子氏



にんじんの葉っぱ農園 代表

小島 学氏



ベジフルコネクト 代表

大久保 憲之氏



日本フードコーディネーター協会理事

和泉 守計氏

12月9日（金）の授業では、5名の講師の先生方が来校し、研究論文の作成に助言をいただきました。文章の表現や書き方、講成で悩んでいる班も多くありましたが、積極的に取り組む姿が見られました。

◆グループ内で役割分担をして取り組んでいる様子が印象的でした。熱心に意見を出したり、友人の意見を聞いたりして、考えが深まっていくのがよくわかりました。グループによって進度に差があることだと思いますが、どのグループも自分達が今の時間何をすればいいのかを考えて、どんどん探究を進めたり、深めたりしていった下さい。

高知県立大学 4回生 文化学部 今井綾乃さん

第22回グローバル探究Ⅱ 地域創生モデル案のブラッシュアップ

12月16日（金）、三人の講師の先生にアドバイスを受け、論文のブラッシュアップをはかりました。生徒は自ら進んで課題に取り組み、分からないことがあれば、意欲的に質問していました。



高知工科大学 経済・マネジメント学群

教職課程支援センター長 中村 直人氏



ベジフルコネクト

代表 大久保 憲之氏



外務省日本 NGO 連携資金事業

現地責任者 山平 泰子氏

～生徒の感想～

◇現状についてきちんと知らなかったので、講師の先生の話聞いて現状についてきちんと調べて行こうと思いました。

高知県地方創生アイデアコンテスト



12月18日（日）に、高知会館で「高知県地方創生アイデアコンテスト」最終審査が行われました。

応募があった76作品から選ばれた10作品のみが最終審査に参加でき、西高からも石川夏渚さん（2年6H）・植木葉々子さん・山田展くん（ともに2年3H）・江口冬真くん（2年4H）のグループが参加しました。

高知のトマトで、日本の生活習慣病を予防しようというテーマのもとプレゼンテーションを行い、敢闘賞を受賞しました。